



青少年指導員だより

金沢区

Youth 21



横浜市青少年指導員
シンボルマーク

発行 金沢区青少年指導員協議会
編集 広報部会

金沢区泥亀2-9-1 金沢区役所 地域振興課内
電話 (045)788-7805
FAX (045)788-1937

第29期金沢区青少年指導員協議会が発足

会長挨拶



会長 山崎 尚人

4月9日(火)、神奈川県及び横浜市の第29期青少年指導員の委嘱式が行われ、委嘱された金沢区14地区102名の皆様のご協力のもとに「青少年の健全育成及び青少年に望ましい地域づくり活動」に寄与できればとの思いで、活動を推進していきたいと思ひます。

今期の青少年指導員は、約20%の新任者が委嘱されており、各地区で計画した事業をさらに創意工夫を凝らしながら、参加者の笑顔が弾けるイベントになるように努力していきますので、大いに期待して下さい。

皆様には活性化に向けたご提案とご協力をお願いします。

あなたの街の青少年指導員

◎：地区会長 ○：地区副会長 □：地区会計
行：行事部 広：広報部 育：育成部

氏名	自治会町内会	◎ 金沢シーサイドタウン地区	○ 杉本 洋介 金沢町町内会	◎ 六浦西地区
◎ 富岡第一地区		鈴木 千鶴 金沢シーサイドタウン富岡町自治会	広 外谷 進 マリンシティ金沢文庫自治会	榑田 和洋 川町町内会
行本 泰祐 青砥町内会		広 佐藤 明美 金沢第二住宅自治会	◎ 金沢地区	内野 千秋 東川町内会
広 森田 将生 椿ヶ丘町内会		田丸 一将 金沢住宅自治会	西田 透 町屋町内会	山岡 英治 南川町内会
◎ 木内 正純 鳥海ヶ丘町内会		◎ 行 加々美信明 並木一丁目第一住宅自治会	鈴木 秀幸 平潟町内会	□ 広 関 善一郎 大道町内会
育 松村 正美 日生鳥見ヶ丘町内会		小俣 創治 並木一丁目第三住宅自治会	信戸寿賀子 平潟南都町内会	◎ 飯塚 久典 西大道町内会
○ 水野 剛史 東芝杉田コーポ自治会		中村 啓子 並木一丁目第二住宅自治会	福嶋 正博 洲崎町内会	水谷 剛 月抜町内会
□ 関根 敏子 富岡梅林自治会		原 松枝 さざなみ団地第一住宅自治会	○ 育 内田 典克 洲崎東部町内会	育 関澤 守明 高舟台自治会
行 太田 照明 みづきヶ丘町内会		鈴木 ユカ 並木二丁目第二住宅自治会	行 山田 貴士 乙舩町内会	行 前田 純一 六浦荘団地自治会
◎ 富岡第二地区		浦川富二子 並木二丁目第九住宅自治会	◎ 鈴木 勝義 野島町内会	木村 吉彦 朝比奈町内会
育 鹿島 聖峰 富岡東部町内会		□ 鈴木 崇 並木二丁目12街区自治会	○ 板倉 勝孝 泥亀公務員住宅自治会	木村 和希 湘南六浦自治会
広 佐藤 司 富岡中部町内会		入山 順子 シーハイム金沢自治会	広 塩澤 将行 パークシティ金沢八景自治会	中島 顕一 湘南八景自治会
◎ 清水 純子 富岡南部町内会		高下 順 なぎさ団地自治会	◎ 六浦東地区	鈴木 浩二 六浦高宗台自治会
行 浅野 功 富岡シーサイドコーポ町内会		中村加代子 並木三丁目第二住宅自治会	伊藤 実 高谷町内会	荒井 直人 ライオンズマンション金沢八景自治会
□ 小笠原 司 ツインミューズ富岡自治会		野原 徹 鳥浜自治会	○ □ 志賀 一則 瀬ヶ崎東部町内会	○ 齋藤 雅史 初穂六浦自治会
◎ 富岡第三地区		◎ 金沢中部地区	◎ 上田 幸右 瀬ヶ崎西部町内会	小川 礼子 エステ・シティ湘南六浦自治会
◎ 山田 孝裕 富岡西部町内会		○ 渡辺 成省 片吹団地自治会	小島 真美 防衛省室の木自治会	小川 良太 コモア六浦自治会
広 渡邊 圭二 富岡北部町内会		育 石井 哲二 西柴町内会	行 小内正美 室の木ハイム自治会	◎ 金谷地区
行 赤銅 恭太 富岡桜ヶ丘町内会		□ 広 阿部 拓朗 東谷津町内会	育 深本 彰 瀬ヶ崎台自治会	橋本 勝則 赤井町内会
○ 育 三上 直孝 ひかりが丘町内会		◎ 森谷 時男 谷津町内会	菅野 裕二 室の木第一合同宿舍自治会	◎ 芳垣 隆司 御仲井赤坂町内会
□ 北村 哲和 西富岡町内会		行 西村由香理 城山自治会	広 村井 貴則 和田山自治会	川島 康行 宮ヶ谷町内会
◎ 富岡西・能見台地区		行 神津佳奈子 泥亀町内会	◎ 六浦地区	渡辺 正朗 北谷町内会
◎ 富樫 法仁 能見台通西町内会		◎ 金沢南部地区	育 米内山和久 瀬戸町内会	星野 嘉久 坂本町内会
◎ 能見台地区		○ 行 村田 勝則 寺前西町内会	照井 勝之 塩場町内会	香河千恵子 白山道町内会
◎ 木村 好秀 能見台一丁目自治会		育 依田久美子 寺前東町内会	行 永井 理恵 六浦南町内会	山本 公一 小泉町内会
加藤祐美子 能見台二丁目自治会		竹森 恭代 寺前東町内会	◎ 山崎 尚人 六浦睦町内会	○ 育 福本 利子 夏山町内会
田嶋 克弘 能見台三丁目町内会		◎ 船津 雅秀 柴町内会	広 秋山 治彦 六浦睦町内会	遠藤 陽介 夏山東町内会
育 千葉原 誠 能見台五丁目町内会			○ 島川 卓也 柳町町内会	小笠原政文 山の手自治会
広 富田 直一 能見台六丁目町内会			□ 星 弘一 金沢八景東町内会	鈴木 和子 関ヶ谷自治会
横田 伸枝 シティ能見台ふれあいの街町内会			育 神田 良成 アネックス自治会	行 中山 賢哉 金沢文庫パークタウン自治会
○ 行 海野 元 シティ能見台いこいの街町内会			行 藤木 保広 レイディアントシティ横濱自治会	柴田 裕美 ニューライフ金沢文庫自治会
□ 石川 新 コスモシティ能見台自治会				

第29期役員紹介

会長 山崎 尚人 (六浦)
副会長 富樫 法仁 (富岡西・能見台)

副会長 清水 純子 (富岡第二)
副会長 飯塚 久典 (六浦西)
会計 船津 雅秀 (金沢南部)
地区会長 木内 正純 (富岡第一)
地区会長 山田 孝裕 (富岡第三)

地区会長 木村 好秀 (能見台)
地区会長 加々美信明 (金沢シーサイドタウン)
地区会長 長嶋 康之 (金沢東部)
地区会長 森谷 時男 (金沢中部)
地区会長 鈴木 勝義 (金沢)

地区会長 上田 幸右 (六浦東)
地区会長 芳垣 隆司 (金谷)
行事部長 前田 純一 (六浦西)
広報部長 関 善一郎 (六浦西)
育成部長 三上 直孝 (富岡第三)



地区だより

金沢中部地区

遊びの屋台村



7月21日(日)、参加者は、子ども(小学生・未就学児)も大人も約70名ずつ、合計約140名、スタッフ・関係者約20名の総勢約160名が集いました。そうそう、中学生のお手伝いが来てくれて、主にエコバッグづくりで会場を盛り上げてくれました。

昨年同様、2グループに分かれ、室内でのエコバッグづくり、屋外での〇×クイズ・ヨーヨー釣り・輪投げ、と4種の遊び体験を用意。エコバッグは力作揃い、〇×クイズはハイレベルな問題に大人も新鮮な驚きがありました。ヨーヨー釣りがなかなか難しくてこよりが切れる子続出。もちろん、それでも1個はおみやげにもらえます。

毎年恒例なので、これが夏の始まり、と思う子もいるはず。さて、楽しんだ後は、夏休みの宿題も頑張ろうね!

金沢南部地区

こども祭り

6月8日(土)、金沢南部地区こども祭りを開催しました。当日は好天に恵まれ、125名が参加してじゃがいも掘りを楽しみました。

9時、参加者はやる気十分な様子で地域のグラウンドに集合しました。町ごとに列を作り、約1.5km離れた柴シーサイドファームへ向かいました。

畑に到着し、農家の方から説明を受けた後、じゃがいも掘りを始めました。参加者は夢中で掘っている様子でした。大きなミミズや幼虫を見つけ、じゃがいも掘りをそっこのけで観察する子ども達もいました。畑一面に育ったじゃがいもは、1時間半ほどできれいに掘り尽くされました。

昨年に続く豊作で、配布された袋はじゃがいもでいっぱいになりました。参加した子どもから、「たくさん採れて楽しかった」「もっと掘りたい」、大人から、「これで500円はお得

「当分はじゃがいも料理」などの感想がありました。

陽射しの強い日でしたが、体調不良者を出すこともなく、楽しいこども祭りでした。



金沢地区

じゃがいも掘り



6月1日(土)に金沢地区連合町内会、社会福祉協議会のご協力のもと、柴シーサイドファームにてじゃがいも掘りを開催しました。前々日の大雨で開催が危ぶまれた中、好天に恵まれ7町内会、子ども96名、大人62名が参加した暑い中での開催でした。

柴シーサイドファームを目指して役員等を含めた総勢167名の大行列が走川公園から徒歩で出発、海の公園で一休み後、子ども達は「暑い

暑い」と言いながらも難所の急坂を昇り、みんなで元気に到着することが出来ました。畑がぬかるんでいるのではないかと心配をよそに、大雨で地が固まったのか土は固く、茎を引き抜いてもじゃがいもが付いて来ず、子ども達が一生懸命土を掘るとじゃがいもを掘り当て、またあったとゴロゴロと出てくる大小のじゃがいもに大はしゃぎで、大豊作のじゃがいも掘りとなりました。

家族や友達とお弁当を食べた後は、恒例のお楽しみビンゴ大会で子ども達はまた大騒ぎで特別賞や詰合せのお菓子を嬉しそうに受取り、じゃがいもを各々が持って楽しかったと言いながらも、重い、坂が疲れると言いつつ急坂を降りて、事故無くイベントを楽しみ終了することが出来ました。

今後も子ども達が楽しめるイベントを企画していきたいと思います。



六浦地区

じゃがいも掘り

6月2日(日)天気予報では下り坂で午後にはいつ雨が降り出すかわからないという心配な空模様でした。9時、いつものように瀬戸町内会館に集合して、200名近い参加者が列をなして柴シーサイドファームに向かって歩いていきます。横浜市立大学の学生さんも交通誘導のお手伝いをしてくれて助かりました。

帰帆橋、野島橋を通過して海の公園柴口休憩所で一休み。順調に進んでいます。休憩を終えるといよいよ最後の難関、急な登り坂です。細くて急な上り坂ですが、意外にも車の通行量が多いので「車通りまーす!」の掛け声を何度も繰り返して、道の脇に避けながら登って行きます。

ようやく山の上にある柴シーサイドファームに着くと、畑の土対策で長靴に履き替えたり靴の上からビニール袋を履いて準備を整えます。順番に畑中へ。割り振られた畝を指定されてじゃがいも掘り本番です。大きいのも、小さいのもじゃがいもがゴロゴロ掘り出されていきます。ビニール袋に入れるとズッシリと重くなって、小さいお子さんではなかなか持ち上げるのが大変そうです。

各町内会が用意した車にじゃがいもでふくらんだビニール袋を積んで運んでくれます。じゃがいも掘りが終わればお弁当を食べたり、横浜市立大学のメンバーによるジャンケン大会で盛り上がっていました。

帰り着く時まで雨も我慢してくれたようで、着いた途端にぱらぱらと降り始めたと思ったらどんどん激しくなって道が川のようになっていました。間に合って良かった。



NEWS

全市一斉統一行動パトロール活動



全市一斉統一行動パトロール活動は、夏休み開始後の最初の土曜日である7月20日(土)に全市及び金沢区一斉に行われました。これは、青少年を有害な環境から守るまちづくりを推進することを目的として「青少年の非行・被害防止全国強調月間」である7月に青少年指導員が横浜市全域を一斉に夜間パトロールしています。今回は金沢区の各地区で行われたパトロール活動のうち、能見台地区を紹介します。

能見台京急ストア前の郵便局前に20時に集合して能見台6丁目～能見台5丁目～能見台3丁目～能見台2丁目のルートで学校周辺及び公園内を重点にパトロールを実施しました。能見台地区では例年のパトロールで生徒や児童に出会うことはほとんどありませんでした。稀に塾帰りの子を見かける程度でした。そこで、今年は試みとして時間を少し前倒しにし、20時開始にしてみました。結果は大きく変わりませんでした。ほとんどの地域で誰も出会えませんでした。唯一、隣接する地区で夏祭りが実施されており、そこに参加していた能見台地区の小学生が帰宅する場面に遭遇しました。それでも、お祭りでテンションは上がっていたでしょうが、はしゃいだり、車道にはみ出たりする様子は全くありませんでした。安全に帰宅するように声掛けしてみました。

子ども達は落ち着いた様子でにこやかに返事してくれました。何の問題もなく21時頃に今年のパトロールを終了しました。





笑顔がいっぱい! ジュニアサマー金沢

8月17日(土)9時30分から「ジュニアサマー金沢」が、前日の台風7号の影響で開催が心配されましたが、金沢区内の12の小学校の3年生～6年生までの生徒29名とスタッフ30名の59名が参加して横浜市野島青少年研修センターで実施されました。

9時30分からの山崎会長挨拶で始まった開会式後は、台風一過の酷暑でいかだ作りや野島の海に入れ代りに、29名の子ども達は、イエロー、レッド、ブラック、グリーン、バイオレットの5つのグループに分かれ、研修センター内での活動となりました。

9時40分からは、研修センターの五十嵐さんの指導で進行了。子ども達とスタッフが、声を出さずに3分間で誕生日順に並ぶ「並べかえゲーム」。一人3枚とったカードで相手をみつけ、共通点が見つかったら、カードを交換し、カード裏面に書かれた「私のちょっとした自慢」「今、はまっていること」等の題に基づいてグループごとに自己紹介をする5分間の「カード集め」。その後、10時15分から45分までの30分間で、研修センターの館内をグループ探検し、指定された15か所を見つけ出します。すべてを見つけ出したグループもありました。

その後、11時過ぎには「ちりめんMonster」です。しらすを取る時に、一緒に網にかかった魚をまとめて乾かした魚の『ひもの』を「ちりめんじゃこ」と言いますが、「ちりめんじゃこ」を、ピンセットを使って、一番長いちりモン、目の大きなちりモン、口のとがったちりモン、等に「ちりめんMonsterコレクションシート」に区分けし、ルーペを使って、ちりモン図鑑と照らし合わせて何の稚魚かを特定します。そして、自分の気に入ったちりモンを今日の思い出としてペンダントにします。写真のペンダントは「かわはぎで作ったが上手に出来た」と嬉しそうに話してくれた5年生の作品です。

昼食をはさんだ午後からは、青少年指導員グループを加えた6グループによる「わいわいブロック」大会です。制限時間は1時間で、7つの課題ごとに、ブロックと16枚から25枚の情報カードを渡され、グループごとに、情報カードは見せるのは駄目で言葉で言う、というルールのもとで、情報カードに書かれている通りに、ブロックを「山」「階段」「飛行機」「ヒトデ」「はにわ」等に作りあげていきます。1つの課題ができるチェックを受け、クリアすれば、次の課題にグループ皆でチャレンジです。

あっという間に制限時間は経過し、各グループからの熱望を受けて、10分の延長戦にもつれこみました。最終的な成績発表を待つ間に、グループごとに「みんなの意見をまとめた人」「意見をたくさん出した人」「いい考えを出した人」「いい考えを誉めていた人」をお互いに出し合いながら、戦術の振り返りをしました。成績は、バイオレットグループが7つの課題を見事クリアさせて逆転優勝となりました。みんなの意見を上手にまとめて優勝の立役者となったリーダーの5年生は「みんな活発に意見を出していたし、自分勝手なことをする人もなく、とにかくテキパキしていた」とうれしそうでした。最難関課題をクリアした青少年指導員グループの一人は「最初は、情報カードの内容を理解するのに時間がかかってしまったが、コミュニケーション力が問われているようでした」と話してくれました。

このイベントを企画した前田行事部長は「台風7号の影響で、開催できるかどうかで悩みました。子ども達の笑顔を見て、夏休みの思い出の一つになったかな」とこやかに話してくれました。

今年のジュニアサマー金沢も15時に散会しました。



編集後記

ジュニアサマー金沢や各地区のイベントから子ども達の笑顔や楽しさ・歓声まで伝わったでしょうか。次号でも青少年指導員の活動をわかりやすく伝えます。楽しみにしてください。